

高等部

小、中学部で培った能力、自主的・主体的な態度を発展、充実させ、更に社会参加能力を身につけ、自己選択や自己判断、自己決定する力を養い、生きる力を育みます。



「国語 数学」
～グループ別に分かれて学習～



「保健体育」
～スポーツ大会 サッカーの様子～



「作業学習」
～販売会の様子 年4回実施
(7月、10月、12月、1～2月)～
木工班、手工芸班、陶芸班、
農耕班、総合サービス班の5班体制



「職業」
～校内・校外実習
年2回(6月と10月)実施～
校内は、リサイクル班、ボトルキャッチ班、
プラリサイクル・キャリア班、メンテナンス
班の4班体制



「音楽」

～まきの実祭ステージ発表の練習の様子～
大太鼓、締太鼓、竹太鼓で演奏



「特別活動」

～委員会活動の様子～

上段…放送委員会 放送原稿の作成
下段…環境委員会 会議室の清掃



「自立活動」

～自立活動集会の様子～
美術的な学習（3・4課程で実施）



「部活動」

～球技と陸上の期間に分けて実施～
球技は、屋外と室内競技に分かれます。
陸上は、I D陸上大会や県駅伝大会の近い時期に実施します。

<高等部の日課について>

[日常生活の指導]

実際的な場面で毎日繰り返し支援します。身辺処理や健康・衛生面、集団参加、性教育等生活全般にわたり、それぞれの生徒に応じて自立を目指した支援をします。

[作業学習]

農耕、陶芸、手工芸、木工、総合サービスの5班で構成し、将来の社会参加に向けて個々の実態や能力に応じた支援をします。自立に向けて必要な力を経験をとおして学び、自ら取り組む力を育みます。

[総合的な学習の時間]

交流活動や体験、泊を伴う活動等に関する学習から、自ら学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題や課題を解決する資質や能力を育みます。
(校外・宿泊学習、修学旅行、しいの木交流、新入生歓迎会、3年生を送る会、卒業に向けての取り組み等をとおして)

[職業／家庭]

自立した生活を営むために、働く意義の理解を深めるとともに、職業生活に必要なことや明るく豊かな家庭生活に必要な衣食住等に関することを学び、生活の中にかかしていける能力を育みます。さらに、前後期の校内実習や産業現場等における実習では、体験的実践的な実習から、卒業後の生活に繋げる力を育みます。

[国語 数学]

個々の実態と課題に合わせて、個別あるいは小集団で取り組み、わかる力や人や物とかかわる力を養い、実際の生活に役立つ力の向上を目指します。

[音楽]

いろいろな楽曲や表現方法に親しみ、情緒の安定と心身の解放を図るとともに、音楽活動への意欲を高め、音楽を楽しむ心を培います。

[保健体育]

身体機能の活性化と体力の向上を図るとともに、ルールの遵守や運動する楽しさ、連帯感や協調性を学び、個々の課題や実態に合わせ、心身ともに健康な生活に役立つ考え方や生き方を目指します。

[道徳]

月1回道徳の時間を設けることを基本とし、実際的な場面や経験をとおし、豊かな心の獲得を目指し、集団や環境の変化に対応できる力を高めるとともに、人を思いやる心や自律心・自立心を育む。さらに、道徳の時間に限らず、教育課程全般において育みます。

[特別活動]

ホームルーム活動や学校行事、生徒会活動等に取り組む中で、集団や社会の一員としての自覚や責任感を高めるとともに、主体的な活動を促し、よりよい生活を築こうとする実践的な態度を育みます。

[自立活動]

<教育課程 1・2>

自立活動について一人一人の目標を定め各場面での指導内容を設定し、よりよい習慣形成を図ります。

<教育課程 3・4>

自立活動の時間を設けて、(1)健康の保持(2)心理的な安定(3)人間関係の形成(4)環境の把握(5)身体の動き(6)コミュニケーションをとおして、自立を図るために必要な習慣形成を図ります。

[進路指導]

卒業後の進路を見据え、保護者との共通理解を図るとともに、生徒自らが主体的に進路を選択できるよう教育課程全般をとおして支援にあたります。産業現場等における実習や校内実習等の実際の体験を積み重ね、社会自立や社会参加へ向けての意識の向上を図ります。

